

2016 年度ゼミ活動紹介

第 13 期ゼミ長 小黒 祐貴

小野晃典研究会 OB・OG の皆様、いつもお世話になっております。第 13 期ゼミ長の小黒祐貴と申します。この度は、OB・OG 会誌を通して、皆様にご挨拶できることを心から嬉しく思っております。振り返ってみると、2 年間を通して、多くの OB・OG の皆様と交流することができ、OB・OG の皆様にご協力いただいたおかげで、ゼミ活動も非常に有意義な活動にすることができました。今後とも変わらぬご支援の程、どうぞ宜しくお願い致します。



さて、私からは、2016 年度のゼミ活動について、簡単にではございますが、皆様にお伝えしたく思います。

まず初めに、各期の活動を簡単にご紹介したいと思います。3 年生にあたる第 14 期生は、基礎文献レポートや多変量解析技法レポートを通して、マーケティングを学ぶ上で必要となる知識をインプットすると共に、ディベートやケース・メソッド、三田祭論文執筆などを通して、それらの知識をアウトプットすることに励みました。また、有志活動としてビジネスプランコンテストなどにも積極的に参加し、多くの賞を獲得いたしました。さらに、4 月下旬には役職も決定し、先輩から仕事を教わりながら、ゼミ運営にも携わりました。4 年生にあたる第 13 期生は、この一年間、自身の卒業論文執筆をはじめ、第 13 期生が多変量解析技法のレクチャー、各役職の引継ぎ、三田祭論文の添削など、後輩指導も積極的に行って参りました。

次に、今年度に行われた主な活動につきまして、時系列に沿って振り返りながらご紹介したいと思います。

2016 年 4 月下旬には、茨城県つくば市のつくばグランドホテルにて、春合宿を実施いたしました。初日は、つくばエクスプレスに乗ってつくば駅まで向かい、ホテルに到着すると、第 14 期生の役職決めの話し合いや、小野先生を囲んでの懇親会が開催されました。翌日は、スポーツ企画を行い、新たに加入した第 14 期生との連帯感を涵養いたしました。

5 月下旬には、関西大学の岩本明憲ゼミナールと中央大学の久保知一ゼミナールと共に、第 8 回目にあたるインカレディベート大会を実施いたしました。当大会に出場した第 14 期生は、日頃のゼミ活動で鍛えた成果を遺憾なく発揮し、見事 2 戦 2 勝という結果を取ることができました。

9 月中旬には、山梨県のグリーンヒルズニューみなみにて夏合宿が行われました。第 13 期生は卒業論文を、第 14 期生は三田祭論文の執筆に真剣に取り組みました。本来は、夏ケースを解題する予定でありましたが、資料の作成が間に合わなかった関係で、1 月の最後のゼミで合同ケースとして解題することとなりました。

した。

10月上旬には、関西大学にて開催された関西大学ビジネスプラン・コンペティションに、第14期生の有志5名が出場し、優秀賞を獲得いたしました。

10月中旬には、慶應義塾大学の高橋郁夫ゼミナールと共に、第6回目にあたる2ゼミ合同三田祭論文中間発表会を実施いたしました。昨年度は、慶應義塾大学の高田英亮ゼミナールも参加していた発表会ですが、高田英亮先生の海外留学のためゼミ生がいないという事情により、2ゼミでの開催となりました。小野ゼミからは、第14期生の日本語論文チームと英語論文チームの両チームが共に出場し、高橋郁夫先生や大学院生の方々から大変有意義なコメントやアドバイスを頂きました。



2ゼミ合同三田祭論文中間発表会にて

また、同時期に、立命館アジア太平洋大学で開催された Global Business Case Competition に、第14期生の有志4名が出場し、海外の大学で学ぶ学生達とケース発表を行うという貴重な体験をしました。

11月中旬には、三田祭期間中にマーケティングゼミ合同研究報告会が開催されました。小野ゼミからは、第14期生の日本語論文チームが出場しました。発表した研究テーマは「早期採用者による負のクチコミの発信——2種類の独自性欲求に着目して——」でした。

この日本語論文チームは、11月下旬に、立教大学にて開催された関東学生マーケティング大会（旧関東十ゼミ討論会）にも出場しました。発表した研究は、マーケティングゼミ合同研究報告会と同様の内容でしたが、本大会は実務的含意が重要視される大会であったため、発表資料やプレゼン内容を再考してプレゼンに臨みました。



関東学生マーケティング大会の表彰式にて

2次予選で敗退してしまったものの、半年

間心血を注いで執筆した論文が評価され、論文部門においては、最優秀賞を獲得いたしました。



四分野インゼミ研究報告会の集合写真

12月上旬には、四分野インゼミ研究報告会が開催されました。本報告会では、経営、会計、商業、経済・産業の4つの分野から6つのゼミが集まり、それぞれの研究成果を発表しました。小野ゼミからは、英語論文チームが出場しました。発表した研究テーマは「製品評価に関する魅力的な広告モデルの影響——2種類の自信に着目して——」でした。論文

は英語で執筆しましたが、本報告会のために日本語で発表資料を作り上げ、研究成果を見事に発表しておりました。

また、同時期に、公益社団法人日本マーケティング協会が主催する全国大学生天然ガストラックマーケティングコンテストに、第14期生の有志3名が出場し、全国第3位という結果を残すことができました。

1月下旬には、神戸市外国語大学にて開催された全国大学生マーケティング・コンペティションに、第14期生の有志4名が出場し、惜しくも賞は逃したものの、決勝大会に進出し奮闘しておりました。

そして、今年度も小野ゼミは、国内に留まらず、国外においても積極的に学会発表を行いました。

2016年7月下旬には、第13期英語論文チームが、香港で開催された Global Marketing Conference に参加しました。第13期英語論文チームは、「What Determines Anime Pilgrims' Visit Intention and Destination Loyalty?」という世界中から注目されている日本のアニメをテーマにした論文を発表し、海外のマーケティング研究者からも称賛の声を頂くことができました。また、10月下旬には、北京大学で開催された International Conference of Asian Marketing Associations に参加しました。第13期英語論文チームは、パネルでの展示発表を行い、来年から大学院修士課程に進む予定である第13期の清水亮輔は、自身の執筆した論文をプレゼンいたしました。

11月中旬には、第14期英語論文チームが、延世大学で開催された Korean Scholars of Marketing Science に参加しました。第14期英語論文チームは、「The Effects of Attractive Advertising Endorsers on Product Evaluation: Focusing on Two Types of Self-esteem」というファッションをテーマにした論文を発表し、初めての国際学会とは思えない程、堂々と発表しておりました。

さらに、12月下旬には、第13期の平久千紘が、慶應義塾大学商学会賞を受賞しました。この受賞により、小野ゼミは、ゼミ再開後、途絶えることなく9年連続で受賞者を輩出したこととなります。

今年度も、こうして実りのあるゼミ活動ができたのは、OB・OGの皆様の支えがあったからこそだと思います。そこで、この場をお借りして、今年度お世話になったOB・OGの皆様をご紹介させて頂くと共に、感謝の言葉を述べさせていただきます。

2016年3月15日の入ゼミ選考会の後に開催された、第14期生歓迎コンパに、五味理央先輩(第3期)、中村満隆先輩(第3期)、森岡耕作先輩(第3期)、横山 嵩先輩(第3期)、菊盛真衣先輩(第7期)、石田陽一郎先輩(第8期)、ならびに内藤 節先輩(第11期)がご参加くださり、現役ゼミ生と共に、第14期生の入会をお祝いしてくださいました。ありがとうございました。

4月23日～24日に開催された春合宿に、菊盛真衣先輩(第7期)がご参加くださり、合宿を盛り上げてくださいました。お忙しい中、合宿地までお越しいただき、ありがとうございました。

5月6日の本ゼミに荻野真央先輩(第8期)がご参加くださり、貴重なフィードバックを頂きました。お忙しい中、ありがとうございました。

5月20日の本ゼミに菊盛真衣先輩(第7期)と白石秀壽先輩(第9期大学院生)がご参加くださり、貴重なフィードバックを頂きました。お忙しい中、ありがとうございました。

5月21日に開催されたインカレディベートに、菊盛真衣先輩(第7期)と松山峻典先輩(第12期)がお越しくださいました。また、その後に行われた懇親会に、白石秀壽先輩(第9期大学院生)、芦澤友也先輩(第12期)、荒井 礼先輩(第12期)、伊藤大貴先輩(第12期)、小野寺隆志先輩(第12期)、梶田伸吾先輩(第12期)、北島大輝先輩(第12期)、中野真衣先輩(第12期)、中原裕人先輩(第12期)、林英里香先輩(第12期)、ならびに平嶋健也先輩(第12期)がご参加くださいました。ありがとうございました。

6月10日と6月17日の本ゼミに菊盛真衣先輩(第7期)がご参加くださり、貴重なフィードバックを頂きました。お忙しい中、ありがとうございました。

7月8日の本ゼミに菊盛真衣先輩(第7期)がご参加くださり、貴重なフィードバックを頂きました。お忙しい中、ありがとうございました。また、その後開催された前期納会に、高木研太郎先輩(第3期)、中村満隆先輩(第3期)、森本太郎先輩(第3期)、横山 嵩先輩(第3期)、氏田宗利先輩(第7期)、荻野真央先輩(第8期)、梶田伸吾先輩(第12期)、中野真衣先輩(第12期)、ならびに松山峻典先輩(第12期)もご参加くださいました。ありがとうございました。

9月18日～21日に開催された夏合宿に、菊盛真衣先輩(第7期)、石田陽一郎先輩(第8期)、梶田伸吾先輩(第12期)がご参加くださり、三田論発表後や夏ケース後に、大変参考になるフィードバックを頂きました。お忙しい中、合宿地までお越しいただき、ありがとうございました。

10月14日に開催された2ゼミ合同三田論中間発表に、菊盛真衣先輩(第7期)がご参加くださり、その後に行われた懇親会にもご参加くださいました。ありがとうございました。

10月28日の本ゼミに菊盛真衣先輩(第7期)がご参加くださり、貴重なフィードバックを頂きました。お忙しい中、ありがとうございました。

11月17日～20日の三田祭期間には、高木研太郎先輩(第3期)、荻野真央先輩(第8期)、野澤磨友子先輩(第10期)、芦澤友也先輩(第12期)、荒井 礼先輩(第12期)、伊藤大貴先輩(第12期)、北島大輝先輩(第12期)、ならびに林英里香先輩(第12期)がブースにご来訪くださいました。また、三田祭最終日の夜に開催された打ち上げには、高木研太郎先輩(第3期)、横山 嵩先輩(第3期)、氏田宗利先輩(第

7期), 菊盛真衣先輩(第7期), 荻野真央先輩(第8期), ならびに梶田伸吾先輩(第12期)がご参加くださいました。ありがとうございました。

12月6日の第1回オープンゼミにて, 池谷真剛先輩(第5期)が, 小野ゼミに興味を持つ2年生に向けてご講演してくださいました。お忙しい中, ご講演の依頼を受けてくださり, ありがとうございました。

12月16日の第2回オープンゼミにて, 氏田宗利先輩(第7期)と菊盛真衣先輩(第7期)が, 小野ゼミ入会に興味を持つ2年生に向けてご講演してくださいました。お忙しい中, ご講演の依頼を受けてくださり, ありがとうございました。また, オープンゼミの後に行われた忘年会には, 菊盛真衣先輩(第7期), 荒井 礼先輩(第12期), 中野真衣先輩(第12期), ならびに梶田伸吾先輩(第12期)がご参加くださいました。ありがとうございました。

1月13日の本ゼミに菊盛真衣先輩(第7期)と白石幸太郎先輩(第7期)がご参加くださり, 貴重なフィードバックを頂きました。お忙しい中, ありがとうございました。また, その後に開催された後期納会に, 横山 嵩先輩(第3期), 松山昌司先輩(第5期), 菊盛真衣先輩(第7期), 白石幸太郎先輩(第7期), 岩崎裕士先輩(第8期), 荻野真央先輩(第8期), ならびに野澤鷹友子先輩(第10期)がご参加くださいました。ありがとうございました。

OB・OGの皆様, 今年度も, ご多忙のところ, 貴重なお時間を割いて小野ゼミの活動にご参加くださり, 誠にありがとうございました。来年度からは, 新たに第15期生が加わりますが, 現役生には, 輝かしい伝統を築き上げてこられた先輩方に追いつけ追い越せの姿勢で, ゼミを盛り上げてもらいたいと思います。全力で活動に取り組む現役生に対して, 今後ともご指導ご鞭撻の程を宜しくお願い致します。



夏合宿の集合写真(グリーンヒルズニューみなみにて)